

民事執行法の改正により入札時に  
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に  
該当しない旨の

## 陳述書

入札する日において発行後3か月以内の

## 住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

## 宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後3か月を超えるものを提出した場合、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第21部(民事執行センター)執行官室不動産部

☎03-5721-6395

## 本件は共有持分についての売却です

本件では、本土地及び建物の共有持分を競売により取得したとしても、本土地及び建物の完全な支配権を得たものではないので、本土地及び建物からの占有者の排除やその利用(共有者の誰に使用させるか又は誰かに賃貸するかなど)については、他の共有者と協議して決めなければなりません。

また、他の共有者が占有している場合又は共有者の一部から使用を許されている者が占有している場合に、それらの占有者には引渡命令が発令されない可能性があります。

その意味で、物件明細書の5欄に記載されているとおり、買受人は当然に使用収益できるとは限らないということになります。よって、共有持分の買受けを検討されるときは、以上のことを考慮してください。

令和7年(ヌ)第252号

注 意 書

この物件については民事執行法63条2項の買受申出の保証があるので、入札金額が期間入札公告書記載の「法63Ⅱ①申出額」(23,980,000円)以上の額でなければ、物件を買い受けることはできません。

東京地方裁判所民事第21部

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月25日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 出 崎 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

### 記

入札期間	令和 8年 4月 9日 午前 9時00分から 令和 8年 4月16日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月22日 午前 9時30分 場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月 1日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所民事第21部
特別売却 実施期間	令和 8年 4月23日 午前 9時20分から 令和 8年 4月27日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月25日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	





物 件 目 録

1 所 在 大田区矢口二丁目  
地 番 207番3  
地 目 宅地  
地 積 55.49平方メートル

共有者 A 持分20分の19

2 所 在 大田区矢口二丁目207番地3  
家屋 番号 207番3の2  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺3階建  
床 面 積 1階 33.28平方メートル  
2階 33.28平方メートル  
3階 28.72平方メートル

(現況)

種 類 居宅・車庫

共有者 A 持分20分の19



## 物件明細書

令和 8年 2月13日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 出 崎 恵

---

---

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

---

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

---

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者が占有している。

---

---

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1, 2】

本件土地及び建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。



- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムのお知らせメニューにも掲載されています。



物 件 目 録

1 所 在 大田区矢口二丁目  
地 番 207番3  
地 目 宅地  
地 積 55.49平方メートル  
共有者 A 持分20分の19

2 所 在 大田区矢口二丁目207番地3  
家屋 番号 207番3の2  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺3階建  
床 面 積 1階 33.28平方メートル  
2階 33.28平方メートル  
3階 28.72平方メートル

(現況)

種 類 居宅・車庫  
共有者 A 持分20分の19



令和7年(ヌ)第252号  
令和7年10月28日受理  
令和7年11月20日提出  
(評価人：山田光治)

# 現況調査報告書

東京地方裁判所

執行官 中野真英

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 大田区矢口二丁目  
地 番 207番3  
地 目 宅地  
地 積 55.49平方メートル  
共有者 A 持分20分の19
- 2 所 在 大田区矢口二丁目207番地3  
家屋 番号 207番3の2  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺3階建  
床 面 積 1階 33.28平方メートル  
2階 33.28平方メートル  
3階 28.72平方メートル  
共有者 A 持分20分の19



不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	東京都大田区矢口二丁目30番9号
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件 ) <input type="checkbox"/> (物件 )
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地共有者ら <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者らが本件土地上に下記建物を共有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類・構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる( <input checked="" type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input checked="" type="checkbox"/> 種類: 居宅・車庫 <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者A <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅・車庫として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない 地方裁判所 支部 令和 年( ) 第 号 <input type="checkbox"/> ある 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■A (共有者)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 私は、本件建物に家族とともに住んでいます。相共有者であるBは私の元妻です。現在、私とは全くの無関係で、Bは本件建物を一切使用していません。</li><li>2. ペットは飼っていません。</li><li>3. 1階トイレの便器と2階洗濯機置場に水漏れがあります。</li><li>4. 11月14日に予定されている立入調査には所用のため立ち会うことができず、当日は不在になります。</li></ol> <p>(令和7年11月13日電話聴取)</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

## 執行官の意見

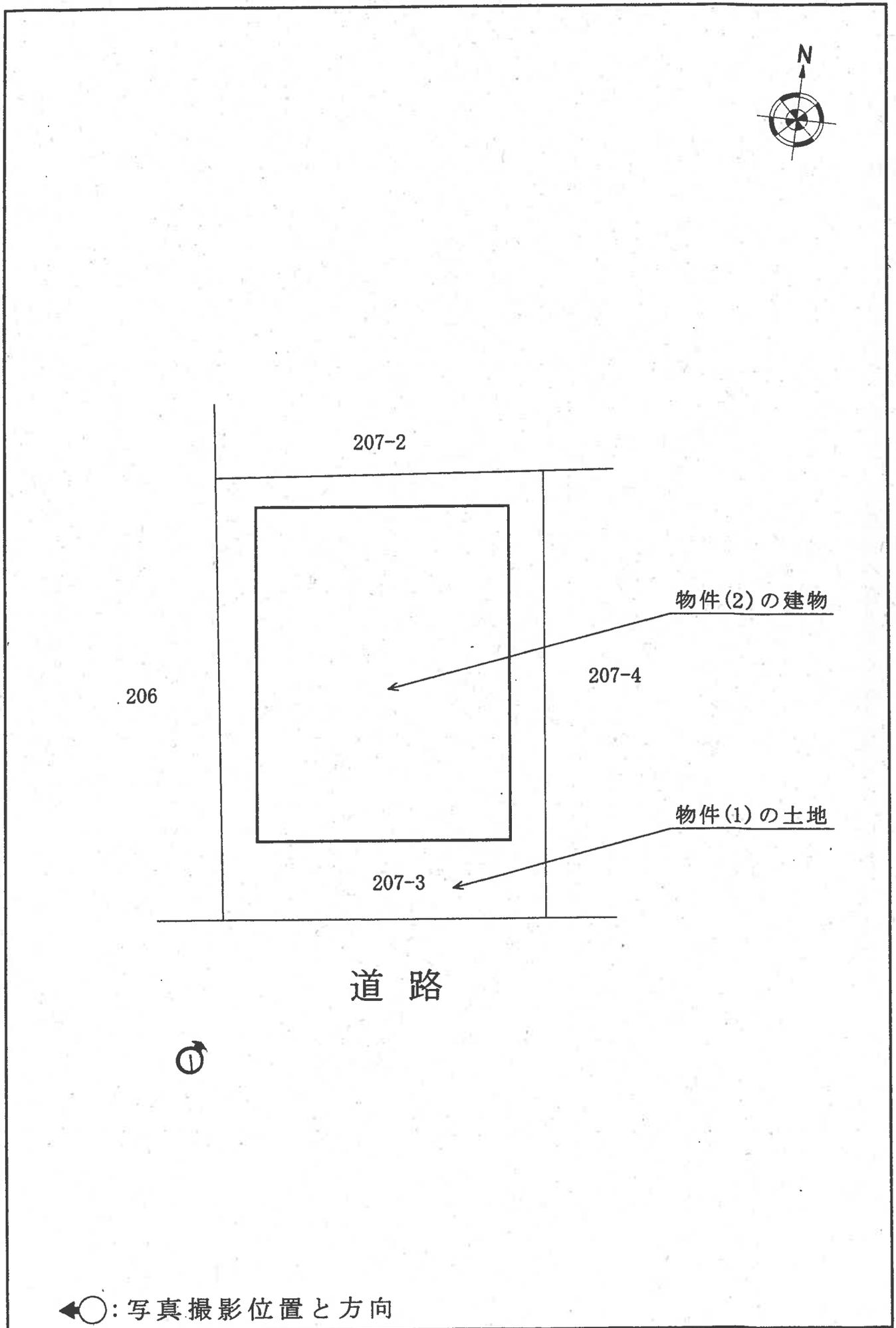
1. 本件土地建物の位置関係及び形状等は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
2. 本件競売手続は、本件土地建物の共有者Aの持分を目的とするものである。
3. 物件1の土地（本件土地）上に物件2の建物（本件建物）が建てられていて、本件土地は、本件建物の敷地として使用されていた。  
本件建物のうち1階南西側は車庫になっていた。
4. 本件建物の占有状況等は、次のとおりであった。
  - ① 本件建物の表札には、共有者Aの姓が表示されていた。
  - ② 初回臨場時及び立入調査時のいずれも不在であった。
  - ③ 共有者Aからは、「関係人の陳述等」欄記載の要旨を聴取した。
  - ④ 本件建物内には、共有者A宛ての郵便物が見受けられた。
  - ⑤ 本件建物は、室内に家具や日常生活用品等があり、個人の居宅として使用されていた。
5. 上記現場の状況及び前記関係人の陳述等から、本件建物は、共有者Aが居宅・車庫として占有していると認められた。

以上

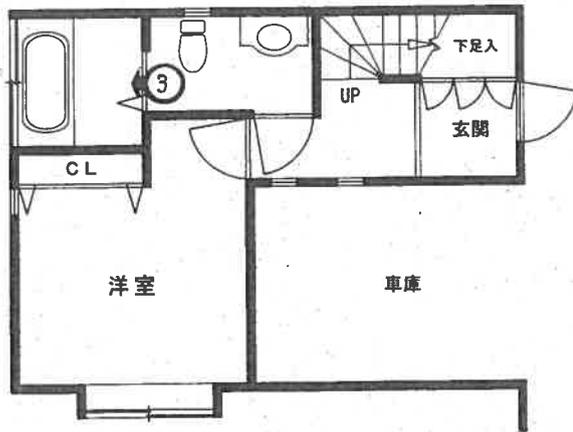
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調査の場所等	調 査 の 方 法 等
令和7年11月7日 10:45-10:52	物件所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 物件確認 <input checked="" type="checkbox"/> 物件調査 <input checked="" type="checkbox"/> 占有調査 <input checked="" type="checkbox"/> 写真撮影 <input type="checkbox"/> 図面作成 <input type="checkbox"/> 評価人同行 <input type="checkbox"/> 占有者等から面接聴取 <input checked="" type="checkbox"/> 占有者に対する臨場日時通知書・照会書投函
令和7年11月13日 16:50-16:54	当庁(電話)	<input checked="" type="checkbox"/> 共有者Aから聴取
令和7年11月14日 8:30-8:46	物件所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 物件確認 <input checked="" type="checkbox"/> 物件調査(立入調査) <input checked="" type="checkbox"/> 占有調査 <input checked="" type="checkbox"/> 写真撮影 <input checked="" type="checkbox"/> 図面作成 <input checked="" type="checkbox"/> 評価人同行 <input type="checkbox"/> 占有者等から面接聴取
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件が不在で施錠されている場合に備えて、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 <input checked="" type="checkbox"/> 令和7年11月14日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 <input type="checkbox"/>		

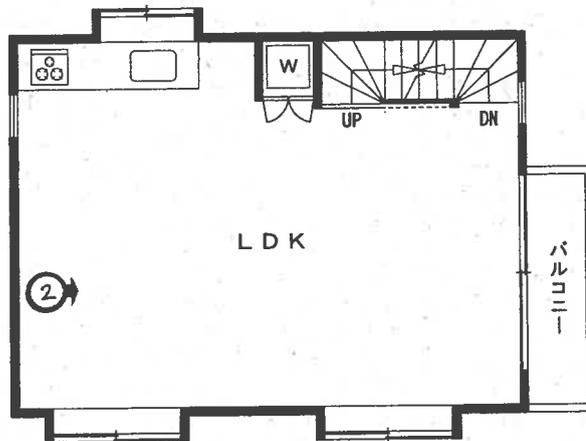
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり



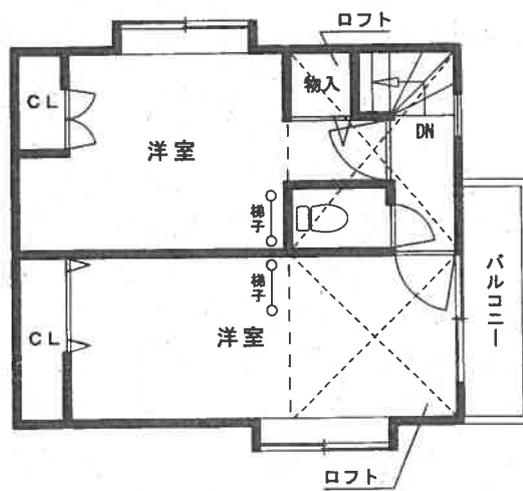
◀○: 写真撮影位置と方向



1 階



2 階



3 階

←○: 写真撮影位置と方向

1



2



3



令和7年(又)第252号  
令和7年11月14日 現地調査  
令和7年11月21日 評価

東京地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 山田光治

## 第1 評価額

一 括 価 格	
金 23,290,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 5,960,000 円
物件2 (建物)	金 17,330,000 円

- 1 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		
2	次頁物件目録記載のとおり		住居表示：大田区矢口 2-30-9 種類：居宅・車庫
番号	特記事項		
1・2	売却対象は本件土地及び建物の共有持分(持分割合：20分の19)である。		

※現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

1 所 在 大田区矢口二丁目  
地 番 207番3  
地 目 宅地  
地 積 55.49平方メートル

共有者 A 持分20分の19

2 所 在 大田区矢口二丁目207番地3

家屋 番号 207番3の2

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺3階建

床 面 積 1階 33.28平方メートル  
2階 33.28平方メートル  
3階 28.72平方メートル

共有者 A 持分20分の19

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	東急多摩川線「矢口渡」駅の西方約660m（道路距離、徒歩約9分）の地点、大田区矢口2丁目30番街区に位置する。（附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	一般住宅、共同住宅、事業所等が混在する地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 準工業地域 60%（指定） 200%（指定） 準防火地域 第二種高度地区、日影規制、新たな防火規制 区域、景観計画区域等
画地条件	地積 形状 間口・奥行 地勢 その他	55.49㎡ ほぼ長方形 間口約6.2m・奥行約8.7m ほぼ平坦 なし
接面道路の状況等	南側で現況幅員約8.1mの舗装区道（建築基準法第42条1項1号該当）にほぼ等高に接面する中間画地である。	
土地の利用状況等	物件2の建物の敷地等として利用されている。 建物の配置は、附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり。	
供給処理施設	上水道 都市ガス 下水道	あり あり あり
	※供給処理施設における「あり」とは、前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っていることをいう。「なし」とは、同様に、施設管が通っていないことをいう。「不明」とは、前面道路に施設管が通っているか否かが確認できない場合をいう。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地での概測等によれば、大きな縄のびあるいは縄縮みは、ないとみられるが正確には境界確定及び専門家による測量等を要する。</li> <li>・大田区ハザードマップ（風水害編）によると、多摩川の氾濫・高潮の被害・中小河川等の氾濫による浸水想定区域に該当する。</li> </ul>	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	平成 15 年 6 月 24 日新築 約 22 年 約 8 年
仕 様	構 造 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造スレート葺 3 階建 吹付塗装等 クロス貼等 クロス貼等 フローリング、プラスチックタイル等 キッチン、浴室、洗面台、トイレ等 1 階に車庫あり。3 階にロフトあり。
床面積（現況）	1 階 2 階 3 階 延	33.28 m <sup>2</sup> 33.28 m <sup>2</sup> 28.72 m <sup>2</sup> 95.28 m <sup>2</sup>
現況用途等	現況用途 間 取 り	居宅、車庫 3LDK、車庫
品 等	中位	
保守管理の状態	床、壁、天井などに経年使用による剥がれ、汚損等がある。また、浴室、トイレ、キッチンの周辺等に汚れやカビが認められることから、保守管理の状態は劣ると判断した。	
建物の利用状況	建物共有者Aが居宅・車庫として使用している。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物共有者Aによると、1階のトイレの便器と2階の洗濯機置場に水漏れがあるとのこと。</li> <li>・設備等の動作確認は行っていない。</li> <li>・本件建物の建築時期からアスベスト含有建材が使用されている可能性がある。なお、アスベスト使用の有無の確定に当たっては、専門家による調査を要する。</li> </ul>	

## 第5 評価額算出の過程

本件は土地及び建物の共有持分の評価であるため、各共有者の持分全部の基礎となる価格に、売却対象の共有持分割合を乗じ、市場性修正において共有による減価を施すことにより評価額を決定した。

### 1 基礎となる価格

#### ① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更 地 価 格		地積 (㎡)	建付減価	建付地価格 (円)
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ			
1	551,000	× 1.00	× 55.49	× 0.95	= 29,050,000

総額 (円) については、万円未満四捨五入とした (以下同じ)。

ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお、標準画地は、近隣地域において、土地の概況 (間口、奥行、規模等) が標準的な中間画地を想定した。

地価公示 「大田-55」

$$\begin{array}{cccccc}
 \text{(公示価格)} & \text{(時点修正)} & \text{(標準化補正)} & \text{(地域格差)} & \text{(規準価格)} & \\
 546,000 \text{ 円/㎡} & \times 106/100 & \times 100/100 & \times 100/105 & = & 551,000 \text{ 円/㎡} \\
 & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時点修正：公示価格の価格時点から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：不要と判定した。

地域格差：公示地の所在地域は、対象地域に比して環境条件等で優ること等を考慮して総合の地域格差を判定した。

イ 個別格差：不要と判定した。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態等を考慮して、5%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) エ
2	250,000	× 95.28	× 0.21	= 5,000,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察しその仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現価率：

- ・経過年数約 22 年、経済的残存耐用年数約 8 年、観察減価率 20% (1 階トイレの便器と 2 階洗濯機置場に水漏れがあることなど、保守管理の状態等を考慮した)
- ・耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数 ÷ (経過年数 + 経済的残存耐用年数) × (1 - 観察減価率)

現価率 = 8 年 ÷ (22 年 + 8 年) × (1 - 0.20) = 0.21 (小数第 3 位を四捨五入)

## 2 評価額の判定

前記1により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算したうえ、売却対象の共有持分割合を乗じ、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

### ① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ウ
1	29,050,000	×0.70	法定地上権	= 20,340,000

ア 建付地価格：前記1①オ

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して判定した。

### ② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除及 び加算 (円) イ	共有 持分 割合 ウ	占有 減価 修正 エ	市場性 修正 オ	競売 市場 修正 カ	評価額 (円) キ
1	(29,050,000)	-20,340,000)	×19/20		×0.90	×0.80	= 5,960,000
2	(5,000,000)	+20,340,000)	×19/20	×1.00	×0.90	×0.80	= 17,330,000
一括価格 (合計)							23,290,000

ア 基礎となる価格：前記1①オ、②エ

イ 土地利用権等価格：前記2①ウ

ウ 共有持分割合：登記記載による。

エ 占有減価修正：必要なし。

オ 市場性修正：共有持分のみの売却は、その使用等が制限されるため市場性が劣ることを考慮して、-10%の市場性修正を行った。

カ 競売市場修正：「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

## 第6 参考価格資料

地価公示価格 ( 大田-55 )  
所 在 : 大田区矢口2丁目78番1 「矢口2-12-10」  
価 格 : 546,000円/㎡  
位 置 : 「武蔵新田」駅、道路距離約650m  
価 格 時 点 : 令和7年1月1日  
地 積 : 100㎡  
供給処理施設 : 水道、ガス、下水  
接 面 街 路 : 北側8.3m区道  
用途指定等 : 準工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)、準防火地域  
地域の概要 : 小規模一般住宅、事業所等が混在する住宅地域

## 第7 附属資料

位置図

公図写

地積測量図写

建物図面・各階平面図写

以 上

令和7年11月21日

評価人 不動産鑑定士

山田光治

位置図

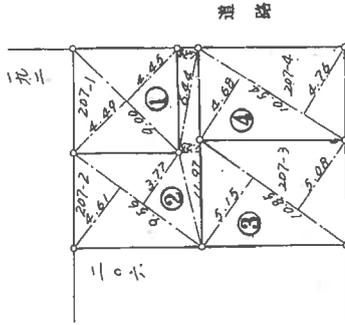




登記年月日：昭和48年4月28日

地番 ① 207-1~2~3~4

土地の所在 東京都大田区矢口2丁目



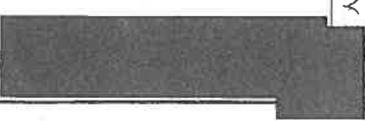
道路

面積計算表

符号	底辺	高さ	倍面積	面積平方メートル
①	9.00	6.40 + 4.45	80.4600	40.2300
②	9.56	4.61 + 3.77	80.1128	40.0564
	11.97	1.25	14.9625	7.4812
	6.44	1.24	7.9856	3.9928
③	10.85	5.15 + 5.08	110.9955	55.4977
④	10.24	4.68 + 4.72	99.4976	49.7488

昭和四十八年四月廿七日

作製者



人

昭和四十八年四月廿八日

129649

(東京土地家屋調査士会 用紙)

縮尺 1/300

地積測量図(写)  
※A3をA4に縮小しています

登記年月日：平成15年6月27日

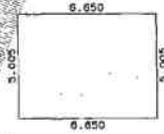
これは図面に記載されている内容を証明した書面である  
令和7年7月29日 東京法務局城南出支所

建物図面

家屋番号	207-3-2
建物の所在	大田区矢口二丁目207番地3

各階平面図

1階、2階(各階同型)



求積表

1	6.850 X 5.005	=	33.293250
計			33.293250
床面積			33.29 m <sup>2</sup>

3階



求積表

1	5.740 X 5.005	=	28.728700
計			28.728700
床面積			28.72 m <sup>2</sup>



710979

作成者	申請人	縮尺	1/500
		縮尺	1/500

(東京土地家屋調査士会印)

建物図面・各階平面図(写)  
※A3をA4に縮小しています

地図整理番号：M24787